

2025年度 第1回
学校教育事業委員会 議事録

日 時：2025年4月25日（金）
午後2時00分～3時30分
対面・オンライン ハイブリット形式

I. 出席者

濱瀬眞知子、海老直人、岩本哲人、岩野祐介、上谷円、栗原由加、中出恵子 （以上委員）
西田勉 （担当理事）
櫻井英治、川北陽子、横山徹太郎、鐘瑋悦、古谷茉穂、中道愛子 （以上職員）

I. 欠席者

松本聡子 （以上委員）

I. 聖書朗読 （中道）

「あなたがたは世の光である」マタイ5章14節 （2025年度神戸YMCA年間聖句）

I. 開会祈祷 （中道）

I. 議題

1. 神戸YMCA全体報告 （西田）

4月12日に総主事就退任式が執り行われ、多くの方にお越しいただいた。

2. 2025年度各校の状況報告

1) 専門学校 日本語学科 （鐘）

別紙資料に基づき、報告がなされた。

- ・2025年10月入学募集について、中国からの申込が多く、申込時期が非常に早くなっている。キャンセルも多く、人数のコントロールが難しい。
- ・7月実施予定の夏期集中コースにおいて、コロナ後は休止していたホストファミリー宅でのホームステイを実施する。
- ・3月の教職員研修でジェンダーを学んだことが、新入生受け入れ時に生きた。
- ・2024年秋学期卒業生進路：大学18名、専門学校28名、大学院3名、就職13名、帰国10名、その他8名
- ・生活指導の充実化のため行政の方を招き、先日ホームルームでゴミの分類の話をした上記の報告を受け、意見交換がなされた。
- ・ジェンダーの問題について、配慮等が必要な学生がいるのは、高校・大学では珍しくないことであり、大きな問題にはなっていない。トイレなど、環境が整っていることが必要。学生への呼び方に気を付けている。男女を分けないといけない場合は本人の意思を聞く。カミングアウトしていない場合は、困ったことがあったら伝えるようにと声をかけるなどの配慮をしている。

2) 専門学校 ホテル学科

別紙資料に基づき、報告がなされた。（古谷）

- ・2024年度卒業生は7名。ホテル就職が5名、一般企業が1名、海外インターンシップが1名である。
- ・1年生の留学生も明るく前向きである。連絡事項など留学生に配慮し、分かりやすく説明することが課題である。
- 学校生活の確認も込めて、実習前個人面談を実施中。

上記の報告を受け、意見交換がなされた。

- ・ホテル現場でも多くの外国人を採用している。優秀な人材が多い。ミャンマー・ネパール・ベトナムが多い。

- ・先輩からの口コミで、今後も留学生が増えるであろう。
- ・ミャンマーからの留学生はホテル就職志望が多い傾向にある。アントレプレナー精神が高い。
- ・リカレント教育とキャリア教育の連動について意見があった。卒業生を招いた授業を実施するなど、ホテルと連携したリカレント教育が出来れば、ニーズにしっかり合うだろう。

3) 2024年度 専門学校 学校評価について

別紙資料に基づき、報告がなされた。 (中道)

- ・安定的に学校活動を行うことができた。ホテル学科60周年、日本語教育スタートから70年となる節目の1年であった。
- ・ホテル学科は、入学者・来校者が増え、活気が出た。
- ・日本語学科は、認定校に向けての手続きを順調に進めている。

上記の報告を受け、意見交換がなされた。

- ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用するという項目と、地域に対する公開講座等を積極的に実施するという項目について、卒業生に来てもらうなど、学校が持つリソースを生かした公開講座を実施し、リカレント教育に寄与することで評価が向上する。

4) 高等学院

別紙資料に基づき、報告がなされた。

学校状況 (川北)

- ・資料に基づき、2024年度終了時から2025年度開始時の各学年の様子が報告された。
- ・昨年度より開始した教科についての報告と、2025年度への新たな科目設定について説明がなされた。
- ・カウンセリングルームの活用について、さらなる連携と強化を図っている。
- ・新1年生の4名は、全員ほぼ毎日登校をしている。みんな勉強熱心で良い雰囲気である。

募集広報状況 (櫻井)

- ・別紙資料に基づき、今年度の新たな取り組み、およびこれまでの経緯について説明がなされた。

質疑応答・意見交換がなされた。

- ・1年生の人数が少ないが、行事や授業に支障はないか。→他学年と合同で行うなど、工夫している。
- ・募集広報の方法は何か。→各中学校の、進路担当・養護教諭宛へ、また、学校へ通いにくい中学生が集う機関へのDM送付。
- ・放課後等デイサービス等へ積極的にアプローチしてはどうか。保護者はどこに相談すればいいのか分からず困っている。

3. その他

1) 2024年度3月 全体職員研修についての報告

2) 次期委員改選について (任期2年: 2025年7月~2027年6月)

4. 閉会祈祷

I. 閉会

以上